

総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

1 開 会 令和3年3月18日 午後 3時00分

2 閉 会 令和3年3月18日 午後 4時20分

3 場 所 総社市役所西庁舎3階 301西会議室

4 出席又は欠席した委員

出席委員

教育長 久 山 延 司

教育長職務代理者 上 岡 仁

委 員 三 宅 眞砂子

委 員 大 山 敬 子

委 員 剣 持 江利奈

欠席委員

委 員 児 島 塊太郎

5 会議に出席した者

教育部長 服 部 浩 二

学校教育課長 井 上 徹

こども夢づくり課長 小 野 玲 子

教育総務課長 浅 野 竜 治

教育総務課主幹 前 田 英 子

6 会議録署名委員

久 山 延 司 上 岡 仁

7 付議事件

議案第 9号 令和2年度末校長・教員等の人事異動について

(取り下げ)

議案第10号 総社市教育委員会職員の人事異動について

原案可決

8 議事の概要 別紙のとおり

【開会 午後3時00分】

前田教育総務課主幹 教育委員会に先立ちまして、事務局からお知らせいたします。議案第9号「令和2年度末校長・教員の人事異動について」であります。前回3月15日開催の教育委員会ですべての案件が終了いたしておりますので、本日の教育委員会では取り下げをお願いいたします。申し訳ございません。よろしくお願いいたします。

久山教育長 事務局から話がありましたように、教職員人事については前回議決をいただきましたので、この会では取り下げさせていただきましたが、ご欠席だった上岡委員と大山委員には会が終わりましてからご説明をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

それでは、ただいまから教育委員会を開会いたします。この教育委員会には、議案1件が付議されておりますが、人事案件でありますので、最後に審議したいと思いますので、ご了承承願いたします。

まず、会議録の署名委員についてであります。会議録署名委員は、会議規則第16条の規定により、私のほか、出席委員中、上岡委員にお願いします。

それでは、教育長報告をいたします。卒業式ですが、今日の小学校が最後で、中学校が3月12日、幼稚園が17日、小学校が本日18日にありました。今回は来賓については全て出席無しでしたので、市長のビデオメッセージと私のビデオメッセージを幼小中ともに送らせていただきました。在校生の出席につきましては、昨年度は一切在校生の出席は無しで行いましたが、今年度は規模によって、大きい学校は密になる関係もありまして出席しなかったのですが、小さい学校ではあまりにも寂しいということで出席をした学校もあります。学校によってまちまちでありました。全ての学校園から報告を求めています。今のところ集まった報告によると、どこの学校も良い卒業式ができたということで安心しているところであります。また入学式がありますが、一応来賓の出席については卒業式同様にしたいと考えております。よろしくお願いいたします。

もう一件、前回15日の委員会で、小学校区ごとの児童・幼児の格差の問題についてご説明させていただきましたが、修正等もありましたので、再度、服部部長から説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

服部教育部長 前回の時にお配りしましたA3判の資料です。少し数字を訂正させていただいたり、新しい数字を入れたりしておりますので少しご説明をさせていただきます。左上、小学校区ごとの未就学児童数（0～5歳児）と書いてありますが、すみません、（0～6歳児）です。6歳児の数字を追加いたしました。それぞれの小学校区ごとに現在の住民基本台帳に記載されております子どもの数になります。順番に総社小学校区から並んでおりますけれども人数が多い順番に並べておりますので、上の学校ほど大規模、下の学校ほど小規模になります。これを眺めていただくと、総社小学校・常盤小学校ですが、真ん中あたりに現在の小学校の人数もあります。それぞれ2つの小学校は800名近い既に大規模校ですが、今の未就学児がそのままそれぞれ学校へ入学していきますと、総社小学校791名が6年後の学校では872名、常盤小学校795名が6年後には868名ということになります。

す。逆に極端に減る学校もあります。例えば12番目の神在小学校は、現在120名の児童ですが6年後には46名になります。池田小学校、維新小学校は今でもかなり小規模ですが、特区で来ている子も含めると池田小学校は30名が20名、維新小学校は22名が15名になります。いずれも表の下へ行くほどかなり減る学校もあります。こういった表を取りまとめましたのは、今回の議会でも人口の偏在化、過疎と過密と言いますか、かなり格差が激しくなっていると。その広がりようも早くなっているのではないかと。幼稚園小学校はこれからどうするのかというご質問がありましたので、それに合わせて検討した資料になります。当然たくさん課題がございまして、これから減っている下の方の学校につきましては特区の制度を利用したりして色々な施策を考えておりますけれども、逆に表の一番上から3つくらいの小学校は教室が足りないということも考えなければいけません。小学校だけではなくて中学校も当然これに関係して参りますので、長期的にはハード面の整備も課題になって来ます。我々ができることは、こういった偏在化を少しでも緩和できないかということでありまして、今、事務局の中でも色々な話をしているところです。学区を変えるとか学区の特例を作っている程度自由に大規模校から小規模校の学校へ通学できるとか、色々な考え方がありますが、いずれにしても、かなり時間的には迫っている課題でもありますので、今後も教育委員会の中でもご意見を聞きながら検討していきたいと考えております。資料につきましては、以上でございます。

久山教育長 前回の資料は6歳児が抜けていましたので、そこに6歳児を入れて1歳ずつ左へずれた格好です。そうしてみると結局大規模校が一層大規模校になることが顕著に出ています。先程服部部長の話にもありましたが、これを受けて中学校もその何年か後には表れてくるわけですが、中学校はこのままいったら東西中は1,000人を超えるようになると思います。そういう時に場所の問題があります。35人学級はこれから年次的に小学校の学年が上がっていくわけですが、まずその6年以内には中学校もなります。そうすると余計に教室の不足等が早まります。この生徒数増以上に制度改正もありますから、早い段階から不足が予想されてきます。その辺りを、どうするか。以前、もう一つ中学校を造らないといけないのではないかという話もあったようですが、そういうことも本当に現実的な話として検討していかないといけないときが来るような気がします。

それともう一つは、幼稚園を一番右のところに示しておりますが、幼稚園は人口減に加えて保育所への流れがあります。やはり保育所への希望者が最近凄く増えて幼稚園が減っています。そういう人口だけではない別の動きもあります。そういうことで、特に川西の幼稚園や昭和地区の幼稚園は非常に人数が少ない状態に一層なっていくということでもあります。幼稚園の存続の問題も、これから大きな課題であります。学校園の体制整備というのが相当大きな問題としてのしかかっております。特に令和3年度は最重点の課題として検討していきたいと思っておりますので、教育委員会でも案などを示させていただいてご意見をいただこうと思っております。よろしく申し上げます。

卒業式の関係とこの人口格差の問題で、何かご質問ご意見がありましたらお願いします。

(質疑なし)

久山教育長 それでは次に、報告事項等に移ります。前回の教育委員会で三宅委員からご質問いただいております「スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等」につきまして、事務局から説明願います。

井上学校教育課長 本日資料をお配りしておりますが、スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラーにつきましては、グリーンの表紙の冊子に掲載をしております。少しこの学校適応促進事業についてご説明申し上げたいと思います。これは例年、年度当初にその当該年度の学校適応促進事業について、網羅的と言いますか、全て記載し、冊子の中に考え方であるとか手続き上のフロー、様式集などを収めています。つまり何か学校で学校不適応等の状況が発生したときには、各学校が冊子を見ながらその子どもへの支援を行える冊子であります。お開きいただいて3ページをご覧ください。ここに、Ⅱのところ(1)スクールカウンセラー配置事業 (2)カウンセラー派遣事業、5ページ目には(5)スクールソーシャルワーカーを活用した行動連携推進事業が具体的に書かれています。県の事業でありますとか市の事業でありますとか事業主の実態は様々ですが、それがどういった内容でどういった手続きでどういう目的でということが具体的に書かれています。7ページをご覧ください。たくさんある名前の名称がよく似た事業が、どう子どもや家庭に関わっているのかを図で示したものでございます。例えば、左上にスクールソーシャルワーカー活用事業とありますが、これは主には家庭であるとかその子を取り巻く生活環境全般に働きかける事業です。家庭訪問をして保護者に支援のあり方等についてスクールソーシャルワーカーが相談に乗るといのでしょうか、そういったものです。それから、スクールカウンセラーというのは環境へ働きかけるというよりは内面的な心理面へのアプローチというか、そういった違いです。右の学校の中に、スクール・カウンセリングチーフ活用事業などもございます。30・31ページまで飛びます。では、スクールカウンセラーとカウンセラーの派遣事業はどう違うのかですが、30ページにスクールカウンセラー配置事業がありまして、これはもう全ての学校にスクールカウンセラーが学校規模に応じて派遣回数を決めて配置をしております。一方カウンセラー派遣事業はニーズに応じて、学校の求めに応じて31ページにある私どもが委嘱をしているカウンセラーを派遣するものです。少し質の異なるものであります。最後の方には様式集を付けております。各学校がそれぞれの子どもの状況に応じてこれを出していただくことでそれにあつた事業で支援するというシステムになっております。

続いて、また別件で特別支援教育推進センター「きらり」の資料をお配りしています。小さい冊子は保護者向けに配布をしているものです。なるべく分かりやすく要件をコンパクトにまとめているものです。それからA4判で右肩に取扱注意と書いて冊子にしたものです。これは学校園向けに先程の適応促進事業の特別支援教育版というのでしょうか。きらりがどんな組織になっていて、例えば支援を要する子どもが居る場合にどういったフローでやっていくのかが書かれています。中ほどには様式集があり、それから現状市内でどれくらい

の子どもがどの教室で学んでいるかも書いてあります。

それから最後に A4 判横で「そうじゃ式早期一貫サポートシステム」です。行政サービスが縦割りと言われることがありますけれども、こうやって様々な組織が子どもたちにこのように働きかけていますというものを図示したものであります。以上です。

久山教育長 それでは、ただいまの事務局の説明に対してご質問ご意見がありましたらお願いします。

三宅委員 この資料は毎年初めに作られるのですか。

井上学校教育課長 はい。

久山教育長 毎年度初めに。

井上学校教育課長 はい。見直しをして新しく作り直しをしています。

三宅委員 可能であれば小児科医にも配布していただければと思います。相談を受けることが多いので。よろしくお願いします。

久山教育長 それでは、そのようにさせていただきますし、毎年度それぞれの学校へ配布する前に、この教育委員会で事前に見ていただくことが必要かと思えます。今後そのようにしたいと思えますので、よろしくお願いします。

三宅委員 相談を受けることもあるし子どもも乳幼児もずっと繋がっています。共通の理解の上で相談に乗っていきたいと思えます。よろしくお願いします。

久山教育長 今、校長に配る前にと言ったのですが日程の都合によっては前後するかもしれませんので、その点はよろしくお願いします。

三宅委員 それは全然問題ありません。何処に相談してどうしていったら良いのか中身も全然分からないと思って。

久山教育長 分かりました。ありがとうございました。

その他ご意見ご質問はありませんか。

(質疑なし)

久山教育長 それでは、他に報告事項はありませんか。

(報告事項なし)

久山教育長 それでは、次回の教育委員会の日程についてであります。4月19日(月)午前9時30分から開催いたします。また、5月の教育委員会は、5月17日(月)午前9時30分から開催いたしますので、ご参集願います。

それでは、議案第10号「総社市教育委員会職員の人事異動について」の審議に入ります。本件については、人事に関する案件であり、非公開といたしますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

久山教育長 ご異議がないようですので、本件の審議は非公開といたします。関係者以外は退席願います。

【非公開審議：学校教育課長，こども夢づくり課長，教育総務課主幹退席】

【閉会 午後4時20分】

上記記録している内容は、正確であるので署名する。

令和 年 月 日

教育長

委員

職員